# 平成27年度予算見積調書

課室名: 高齢介護課 担当名: 地域包括ケア担当

内線: 3256 (単位:千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B40	定期巡回・随時対応サービス開始準備経費等支援事業費			-般会 †		社会福 祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費	
事 業期 間	平成27年度~ 根 拠 介護保険法第5条第2項 平成31年度 法 令				戦略項目 02 介護の安心 分野施策 010201 高齢者が安心			隻の安心 鈴者が安心して暮らせる社会づくり	
743 1-3	1 7 7 7 7 7	<u> </u>			//	五 ルビル	010201 [2]	は日が大心ので替うともはなってう	

## 1 事業の概要

定期巡回・随時対応サービスは、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う重要なサービスである。

そこで、市町村を通じて補助を行い、事業者のサービス開始に係る経費を助成することにより、定期巡回・随時対応サービスの開始準備を支援する。

また、既存の定期巡回・随時対応サービス事業所の実施状況を調査分析し、研修会を開催してこのサービスの正確な実態及び利用実例を習得する場を設けることで、更なる普及促進を図る。

- (1) 定期巡回・随時対応サービス開始準備経費等支援 事業 80,000千円
- (2) 定期巡回・随時対応サービス普及促進事業

7.000千円

2 事業主体及び負担区分

(県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9.500千円×2.0人=19.000千円

## 5 事業説明

### (1) 事業内容

ア 定期巡回・随時対応サービス開始準備経費等支援事業

80.000千円

新たに定期巡回・随時対応サービスを開始する事業者に対し、サービスの開始準備に要する経費について助成を行う。

イ 定期巡回・随時対応サービス普及促進事業

7.000千円

調査研究機関に委託し、既存の定期巡回・随時対応サービス事業所の実施状況を調査し、このサービスの実施状況や人員体制、利用実例を分析する。また、分析結果を冊子にまとめ、事業者がこのサービスへ参入できるよう、経営主体(例.社会福祉法人や医療法人など)に応じた参入モデルを提示する。さらに、既存の事業者を招いた研修会を開催し、市町村及び介護サービス事業者に事業実施に向けた手法を示すことで、このサービスの普及促進を図る。

(2)事業計画

ア 「 (仮称)埼玉県における定期巡回・随時対応サービス開始の手引き」の作成 (4~7月)

- イ 市町村や介護サービス事業者等への研修の実施(8~10月)
- (ア) 新規サービス立上げ研修
  - 市町村職員向け
  - 介護サービス事業者等向け
- (イ) サービス利用促進研修
  - 市町村職員向け
  - ・ 既存の定期巡回・随時対応サービス事業者向け
- ウ 定期巡回・随時対応サービス開始準備に係る補助(通年)

### (3) 事業効果

定期巡回・随時対応サービスのサービス実施事業所数及び実施市町村数を増やし、普及促進を図る。

予算額							
		繰入金				一般財源	前年との 対比
決定額	87,000	80,000				7,000	87,000
前年額							